



2014 - 2015 HOKKAIDO UNIVERSITY  
INTERNATIONAL STUDENT  
PROSPECTUS

外国人留学生のための北海道大学案内



HOKKAIDO  
UNIVERSITY



# HOKKAIDO UNIVERSITY

# 北海道大学

北海道大学は国立の総合大学です。

学部数は国立で最多を誇ります。

ほとんどの学生が集う札幌キャンパスは、大都市の快適さと自然の美しさが調和した理想的な環境にあり、研究や勉強に大変適しています。

## MOST BEAUTIFUL CAMPUS



「好きなキャンパス」アンケートで北大札幌キャンパスが1位に。

北海道大学の札幌キャンパスは朝日新聞が実施した「好きなキャンパス」アンケートで1位に選ばれました（『朝日新聞』2009年1月6日夕刊）。アンケートに回答した9,350名のうち、40%以上が「好きなキャンパス」に札幌キャンパスを選びました。四季折々の変化が感じられる緑豊かなキャンパスは観光地としても有名で、多くの人に愛されています。

## MOST DESIRABLE CITY



北の大都市札幌は日本人の「住みたい街」です。

メインキャンパスのある札幌市は、2007年から連続で「日本人が住みたい街ランキング」でトップ3に選ばれています（SBIライフリビング株式会社『生活ガイド.com』[http://www.seikatsu-guide.com/area\\_national\\_rank/](http://www.seikatsu-guide.com/area_national_rank/)）。大都市でありながら自然が多い最適な住環境はもとより、新鮮な魚介類や道産食材を使った洋菓子などの美食も人気の理由です。

## HIGHEST STUDENT SATISFACTION



北海道大学は「卒業大学の満足度調査」で第1位に選ばれました。

『日経新聞』のアンケートに参加した北海道大学の卒業生全員が母校について「満足」と回答。満足度は100%に達しました。満足している具体的な理由は「立地がよい」（56%）、「教育研究内容が優れている」（44%）、「授業料が安い」（31%）等です（『日本経済新聞』2012年11月5日朝刊）。





# CONTENTS 目次

大学概要・学期および休業日	p 1/2
留学制度	p 3
日本語要件・入学時期・授業料等	p 4
学部の入学について	p 5
学部紹介	p 6
大学院の入学について	p 7/8
大学院紹介	p 9/10
英語による特別プログラム・奨学金	p 11
様々な留学生支援	p 12
住居	p 13/14
北海道での生活・北海道の気候	p 15/16
学生生活	p 17
連絡先一覧	p 18



# UNIVERSITY OVERVIEW

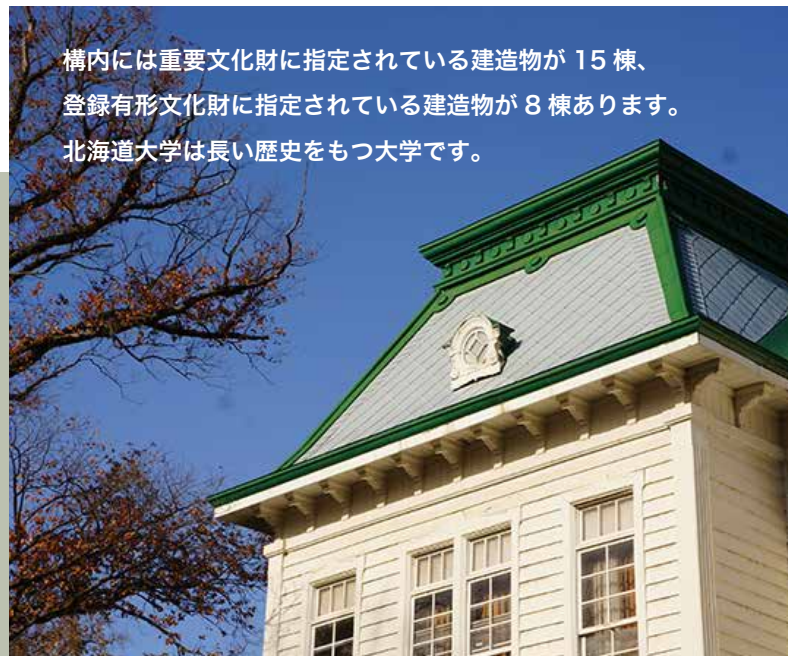
- 創設年  
1876年
- 札幌キャンパスの広さ  
約 1.8 平方キロメートル  
(フットボールフィールド 400 個分相当)
- 合計の学生数  
約 18,000 人  
(学部生約 12,000 人、大学院生約 6,000 人)
- 留学生数  
計 1,601 人 (留学生ビザ所有者 1,539 人  
それ以外の外国人学生 62 人)  
※2013年11月1日現在



## 美しい環境における質の高い教育

北海道大学は、1876年、日本初の「学士号を授与する高等教育機関」として生まれました。現在は、日本の国立大学で最多の学部数を誇り、研究に重点を置く総合大学です。人文科学、社会科学、自然科学のほぼすべての分野を網羅し、日本のみならず世界において研究活動をリードしています。また、寒冷地の科学現象を研究する低温科学研究所、旧ソ連や東欧地域に関する総合的な研究を行うスラブ研究センターなど、日本で一番北にある総合大学としての地理的な特性を生かしたユニークな研究も行われています。北海道大学は2013年の世界の大学ランキングで、日本の大学では4位にランクインしました。卒業生には著名な研究者、芸術家、作家、実社会における各分野のリーダーが数多くいます。2010年には、北海道大学を卒業され、その後も長く北海道大学にて研究を続けられてきた鈴木章名誉教授がノーベル化学賞を受賞されました。鈴木名誉教授の研究成果は医薬品や農薬、新世代の発光材料である有機ELの開発等、世界の持続的発展に貢献しています。豊富な研究分野と、高い研究水準を持つ北海道大学は、皆さんにしっかりとした教育、研究の場を提供いたします。

構内には重要文化財に指定されている建造物が 15 棟、登録有形文化財に指定されている建造物が 8 棟あります。北海道大学は長い歴史をもつ大学です。



# CALENDAR カレンダー

学年暦	4月1日～翌年3月31日
第1学期	8月上旬～9月下旬
夏季休業日	4月1日～9月30日
北海道大学開学記念日	8月14日
第2学期	10月1日～翌年3月31日
冬季休業日	12月下旬～1月上旬

※休業日については各学部・学科・学年によって異なります。





## 私費留学生

身分	留學目的	出願資格	出願及び試験
学部学生	学位取得（学士）	基礎資格として、外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又は国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格を持つ18歳以上の者。日本留學試験で必要な科目を受験すること、ただしその他各学部が定める要件があるので5ページで確認すること。	5ページを参照
大学院学生	学位取得（修士・博士・専門職）	大学を卒業した者、又はそれと同等の者で、少なくとも学校教育における16年の課程を修了した者（ただし、医学・歯学・獣医学にあっては18年）	8ページを参照
研究生	学位の取得を目的としない特定分野の研究又は大学院への入学	学士を取得している者、またはそれと同等以上の学力があると認められた者	8ページを参照
聴講生 科目等履修生	特定の授業科目を聴講（科目等履修生については、単位の取得が可能）	聴講を希望する授業科目について、相当の学力があると認められた者	入学を希望する学部又は大学院研究科等に必要書類を提出する

## 国費留学生

本学での身分	身分	留學目的	応募資格	出願及び試験（出願時期）	奨学金月額・支給期間
学部学生	学部留学生	学位取得（学士）	①学校教育における12年の課程を修了した者又は高等学校に対応する学校の課程を修了した者 ②17歳以上22歳未満の者	在外日本公館に出願し、試験を受ける（3～5月）	月額：117,000円 期間：1年間の日本語教育期間を含め5年間 （ただし、医学・歯学・獣医学・6年生の薬学を専攻する者にあっては7年間）
大学院学生	研究留学生	学位取得（修士・博士・専門職）	①日本の大学を卒業した者又は外国において、学校教育における16年（医学、歯学および獣医学を履修する博士課程への入学については18年）の課程を修了した者 ②35歳未満の者	大使館推薦： 在外日本公館に申請する（3～5月頃）	修士課程・専門職学位課程 月額：144,000円 期間：2年間（専門職学位課程にあっては2年又は3年間） 博士（後期）課程 月額：145,000円 期間：3年間（医学・歯学・獣医学も博士課程は4年間）
研究生	研究留学生	学位の取得を目的としない特定分野の研究又は大学院への入学	①渡日及び帰国時点で外国の大学の学部在学中、日本語・日本文化に関する分野を専攻している者 ②18歳以上30歳未満の者 ③日本語能力試験N3以上に合格している者又は相当の日本語能力を有している者	大学推薦： 指導教員を通じて受け入れ希望部局へ申請する（12月頃）	月額：143,000円 期間：6ヶ月の日本語予備教育期間を含めて2年以内
日本語・日本文化研修生	日本語・日本文化研修留学生	日本語の上達及び日本文化の理解を深める	①渡日及び帰国時点で外国の大学の学部在学中、日本語・日本文化に関する分野を専攻している者 ②18歳以上30歳未満の者 ③日本語能力試験N3以上に合格している者又は相当の日本語能力を有している者	大学推薦： 指導教員を通じて受け入れ希望部局へ申請する（12月頃）	月額：117,000円 期間：1年間



北海道は寒冷地域に指定されているため、11月から3月まで、奨学金額に3000円が加算されます。



# 日本語要件

学部学生	北海道大学では授業及び試験は、日本語で行われます。 十分な日本語能力を有していなければなりません。 具体的には日本語能力試験N1（漢字 2,000 字・語彙 10,000 語程度）の理解力が必要とされます。 ※現代日本学日本プログラム（P6 参照）受験の方は、出願時には、日本語能力は問いません。
大学院留学生 (研究生を含む)	大学院レベルの留学生の日本語能力については各大学院又は各指導教員の指導体制によって異なりますので、詳細は各大学院にお問い合わせください。なお、英語による特別プログラムについては 11 ページをご覧ください。

# 日本語教育について

入学前	母国又は日本国内の日本語学校等において、日本語の習得につめてください。日本国内の日本語教育機関等については日本学生支援機構（JASSO）のホームページでご確認ください。
入学後	北海道大学には、日本語だけを専攻する学部・研究科等はありませんが、留学生センターで、日々の生活・研究、卒業後の就職をサポートするための日本語コースを開講しています。

# 入学時期

大学院・研究科等	修士課程		博士課程	
	4月	10月	4月	10月
文学研究科	●	×	●	×
法学研究科	●	●	●	●
経済学研究科	●	*●	●	×
医学研究科	●	●	●	●
歯学研究科	—	—	●	×
獣医学研究科	—	—	●	●
情報科学研究科	●	*●	●	●
水産科学院	●	×	●	●
環境科学院	●	●	●	●
理学院	●	●	●	●
農学院	●	*●	●	*●
生命科学院	●	●	●	●
教育学院	●	×	●	×
国際広報メディア・観光学院	●	×	●	**●
保健科学院	●	×	●	×
工学院	●	●	●	●
総合化学院	●	●	●	●
公共政策学教育部	***●	×	—	—

\*条件を満たす場合のみ    \*\*メディア専攻のみ    \*\*\*専門職学位課程



# 授業料等

1米ドル = 約102円

	学部学生	大学院学生	研究生	聴講生
授業料	¥535,800/\$5,254 (年額)	¥535,800/\$5,254 (年額)	¥29,700/\$291 (月額)	¥14,800/\$145 (1 単位)
入学料	¥282,000/\$2,765	¥282,000/\$2,765	¥84,600/\$830	¥28,200/\$277
検定料	¥17,000/\$167	¥30,000/\$294	¥9,800/\$96	¥9,800/\$96

- ①授業料は、年額を前期（納入期限 5 月末日）と後期（同 11 月末日）とに分けてそれぞれ年額の 2 分の 1 の額を納入することとなります。
- ②授業料等は予定額であり、入学時及び在学中に改訂が行われた場合には、改訂時から新たな額が適用されます。
- ③2 学期分授業料を滞納すると除籍処分となります。
- ④経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる学生（正規生）に対して、授業料の全額、半額又は 4 分の 1 を免除する制度があります。
- ⑤授業料等は日本円で納入となり、米ドル等での納入は認められておりません。

Q



どれくらいの方が  
授業料を免除されて  
いるの？



2013 年 4 月 - 2014 年 3 月に  
100%、50%、25%

いずれかの授業料免除を受けている  
人は、申請者数に対し前期 98.4%、  
後期 98.8%となっています。

A



# 学部入学について

CHECK POINT!



## ☑ EJUを受けましたか？

独立行政法人日本学生支援機構 (JASSO) の実施する「日本留学試験」の本学が指定した科目すべて受験し、一定の点数を得なければ出願することができません。日本留学試験の詳細は JASSO にお問い合わせください。  
[www.jasso.go.jp/](http://www.jasso.go.jp/)

## ☑ 学校教育における 12 年の課程を修了しましたか？

## ☑ 日本語を話せますか？

十分な日本語能力を有していなければなりません。具体的には日本語能力試験 N1 の理解力が必要とされます。(漢字 2,000 字・語彙 10,000 語程度)

# STEPS

## 1

入学試験の要項 (10 月上旬に公表予定) を北海道大学ホームページ  
[www.hokudai.ac.jp](http://www.hokudai.ac.jp) にて確認し、出願手続きを行ってください。要項は、冊子体での配布は行っていません。

## 2

北海道大学が実施する次の入学試験を受験します。(毎年 2 月実施)  
 第 1 次選考：書類選考  
 第 2 次選考：面接試験のみ又は面接試験及び小論文試験  
 英語 (TOEFL 等の成績の提出を課します。)

## 3

可否の結果を待ちます。

## 4

合格した場合、北海道大学へ入学するための渡日等の準備をすすめてください。

※詳細については、右記あてにお問い合わせください。学務部入試課 ☎+81-(0)11-706-7484 [www.hokudai.ac.jp/](http://www.hokudai.ac.jp/)

# UNDERGRADUATE

学部名	ステップ 1▶日本留学試験の受験を要する科目等	ステップ 2▶選考内容	
文学部 (4 年制)	日本留学試験 日本語の得点 (記述を含む) が 270 点以上、基礎科目 (総合科目と数学の合計点) の得点が 265 点以上であること	第 1：書類選考 第 2：面接試験及び小論文試験、TOEFL 等の成績証明書*	
教育学部 (4 年制)			
法学部 (4 年制)			
経済学部 (4 年制)			
理学部 (4 年制)	日本留学試験 日本語の得点 (記述を含む) が 270 点以上、基礎科目 (理科と数学の合計点) の得点が 265 点以上であること	第 1：書類選考 第 2：面接試験 (全学科) 及び小論文試験 (数学科のみ) TOEFL 等の成績証明書*	
医学部	医学科 (6 年制)	日本留学試験 日本語の得点 (記述を含む) が 385 点以上、基礎科目 (理科と数学の合計点) の得点が 340 点以上であること	第 1：書類選考 第 2：面接試験及び小論文試験、TOEFL 等の成績証明書* 医学部医学科を志願する者は、TOEFL-PBT、TOEFL-iBT 又は TOEIC を受験し、TOEFL-PBT の得点は 550 点以上、TOEFL-iBT の得点は 79 点以上、TOEIC の得点は 750 点以上であること
	保健学科 (4 年制)	日本留学試験 日本語の得点 (記述を含む) が 270 点以上、基礎科目 (理科と数学の合計点) の得点が 265 点以上であること	第 1：書類選考 第 2：面接試験及び小論文試験、TOEFL 等の成績証明書*
歯学部 (6 年制)	日本留学試験 日本語の得点 (記述を含む) が 360 点以上、基礎科目 (理科と数学の合計点) の得点が 300 点以上であること	第 1：書類選考 第 2：面接試験及び小論文試験、TOEFL 等の成績証明書*	
薬学部	薬科学科 (4 年制)	日本留学試験 日本語の得点 (記述を含む) が 340 点以上、基礎科目 (理科と数学の合計点) の得点が 300 点以上であること	第 1：書類選考 第 2：面接試験、TOEFL 等の成績証明書*
	薬学科 (6 年制)		
工学部 (4 年制)	日本留学試験 日本語の得点 (記述を含む) が 270 点以上、基礎科目 (理科と数学の合計点) の得点が 265 点以上であること	第 1：書類選考 第 2：面接試験、TOEFL 等の成績証明書*	
農学部 (4 年制)			
獣医学部 (6 年制)	日本留学試験 日本語の得点 (記述を含む) が 360 点以上、基礎科目 (理科と数学の合計点) の得点が 320 点以上であること	第 1：書類選考 第 2：面接試験及び小論文試験、TOEFL 等の成績証明書*	
水産学部 (4 年制)	日本留学試験 日本語の得点 (記述を含む) が 270 点以上、基礎科目 (理科と数学の合計点) の得点が 265 点以上であること	第 1：書類選考 第 2：面接試験及び小論文試験、TOEFL 等の成績証明書*	

\* TOEFL等の成績とは、「TOEFL、TOEIC、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験 (日本・英検) あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績」とします。



# 学部 紹介



# 現代日本学プログラム

現代日本学プログラムは外国人留学生を対象とした4年間の新しい学士課程プログラムです。本プログラムは現代日本の文化や社会に関心を持ち、十分な英語能力を持った優秀な外国人留学生を広く求めています。日本語能力が十分でない学生に対しては、入学前の6ヶ月間、初級日本語教育を行う予備課程があります。本プログラムは日本語及び日本の文化・社会に関する総合的な教育を行います。

## 出願

10月～12月（第1期）または1月～3月（第2期）にインターネット出願を行う。出願手続きについての最新情報は現代日本学プログラムウェブサイトをご覧ください。

## 出願要件（一部）

-日本国籍を有しない者（日本国の永住許可を得ている者を含む。）で、外国において学校教育における12年の課程を修了した者

-英語を母語とする者または英語による中等教育を受けた者。これ以外の者にあつては基準を満たした英語能力証明書を提出すること。

-日本語能力：問わない（予備課程の免除を希望する場合は、日本語能力試験N4レベル程度の日本語能力が必要となります。）

出願登録期間にインターネット出願サイトにアクセスし、出願登録を行った上で、出願書類を郵送。

## 現代日本学プログラム

✉ [mjsp@oia.hokudai.ac.jp](mailto:mjsp@oia.hokudai.ac.jp) [www.facebook.com/modernjapanesestudiesprogram](https://www.facebook.com/modernjapanesestudiesprogram)  
<http://www.oia.hokudai.ac.jp/mjsp/> +81-11-706-8045

文学部	教育学部
人文科学科	教育学科
哲学文化学	教育社会科学
歴史学人類学	教育基礎論
言語文学	教育心理学
人間システム科学	健康体育学

法学部	経済学部
法学課程	経済学科
公法	経済理論
民事法	経済史
刑事法	応用経済学
社会法	経営学科
基礎法学	経営学
政治学	経営情報

理学部	医学部
数学科	医学科
数学	医学概論
物理学科	解剖・発生学
物理学	薬理学
化学科	法医・医療情報学
化学	外科学
生物科学科	感覚器医学
生物学	リハビリテーション医学
高分子機能学	保健学科
地球惑星科学科	看護学
地球惑星科学	理学療法学

歯学部	歯学科
生体構造解析学	生体機能解析学
歯質・歯周再建学	咬合再建学
口腔顎顔面外科学	発育加齢歯科学

薬学部	薬科学科
薬科学	薬科学
薬学	薬学

工学部	応用理工系学科
応用物理学	応用化学
情報エレクトロニクス学科	応用マテリアル工学
情報理工学	電気電子工学
メディアネットワーク	生体情報
機械知能工学科	電気制御システム
機械情報	機械システム
環境社会工学科	
社会基盤学	国土政策学
衛生環境工学	資源循環システム
	建築都市

農学部	生物資源科学科	応用生命科学科
生物資源科学	生物資源科学	応用生命科学
生物機能化学科	生物機能化学	森林科学科
畜産科学科	畜産科学	森林科学
農業経済学	畜産科学	生物環境工学科
	農業経済学	生物環境工学

獣医学部	共同獣医学課程
基礎獣医学	基礎獣医学
応用獣医学	応用獣医学

水産学部	海洋生物科学科	海洋資源科学科
海洋生物科学	海洋生物科学	海洋資源科学
増殖生命科学科	増殖生命科学	資源機能化学科
	増殖生命科学	資源機能化学





## 大学院名一覧

- **Letters**/文学研究科
- **Law**/法学研究科
- **Economics and Business Administration**/経済学研究科
- **Medicine**/医学研究科
- **Dental Medicine**/歯学研究科
- **Veterinary Medicine**/獣医学研究科
- **Information Science and Technology**/情報科学研究科
- **Fisheries Sciences**/水産科学院
- **Environmental Science**/環境科学院
- **Science** /理学院
- **Agriculture** /農学院
- **Life Science** /生命科学院
- **Education**/教育学院
- **International Media, Communication, and Tourism Studies**/  
国際広報メディア・観光学院
- **Health Sciences** /保健科学院
- **Engineering**/工学院
- **Chemical Sciences and Engineering** /総合化学院
- **Public Policy** /公共政策学教育部





# POSTGRADUATE ENTRY

## 大学院レベルの入学について

### (修士課程・博士課程・研究生)

学費（検定料、入学料及び授業料）についてはP4、奨学金についてはP11を確認してください。

学期の始まり	学期の始まりは4・10月 ※修士課程及び博士課程の入学時期はP4の一覧で確認してください。
入学資格	大学を卒業した者、又はそれと同等以上の学力があると認められた者で修士課程及び博士課程入学希望者にあつては、原則として少なくとも学校教育における16年（医学・歯学・獣医学にあつては18年）の課程を修了した者
「研究生」について	研究生は、指導教員のもとで専門的な研究を行う学生の身分です。留学生の大学院レベルの入学では、語学や専門の勉強の準備のために、まず研究生として6ヶ月あるいは1年間入学した上で、大学院修士課程・博士課程の入学試験を受験して進学するというケースが多く見られます。 研究生には単位認定や修了証の発行は行われません。

## STEP-BY-STEP GUIDE TO ENTRY

### ステップガイド | 入学の6ヶ月前までには、受入れ教員を見つけましょう！

#### STEP 1

##### 受入れ教員を探す

研究生や大学院学生として北海道大学に入学する場合、まず受入れ教員を探す必要があります。以下のHPを参考に、自分が希望する専門分野の教員を探してください。入学の6ヶ月前までには受入れの内諾を得る必要があります。

- ①北大HP > 研究・産学連携 > 北大の研究者：  
<http://researchers.general.hokudai.ac.jp/search/index.html>
- ②HUSCAP  
<http://eprints.lib.hokudai.ac.jp/dspace/index.jsp>
- ③各研究科等のHP：P18を参照

#### STEP 2

##### 出願手続きを行う

入学予定の大学院等のHPなどで出願方法や必要書類を確認のうえ、出願します。出願時には、検定料の支払が必要です。

国際広報メディア・観光学院では、留学生に受験機会を提供するため、国際広報メディア専攻の博士後期課程二次審査（口述試験）を本学北京オフィス（中国北京市）で実施しております。これにより、受験生は渡日することなく、入学試験を受験することができます。また、北京で受験した者のうち、成績優秀な合格者については、JASSO 日本学生支援機構の奨学金へ優先的に推薦します。詳細については、メディア・観光学事務部教務担当へお問い合わせください。

#### STEP 3

##### 入学試験を受ける

大学院入学試験の内容や受験の形態は、入学希望の大学院によって異なりますので、あらかじめ確認してください。入学試験の受験のために渡日が必要な場合には、自国の最寄りの在外公館（日本国大使館・総領事館）で短期滞在ビザを取得します。研究生は書類審査のみで試験を受ける必要はありません。

#### STEP 4

##### 入学手続きを行い留学ビザを取得する

受け入れが許可されたら、必要な書類の提出や入学料の支払などの入学手続きを行います。入学許可書が発行されたら、自国の最寄りの在外公館（日本国大使館・総領事館）で、留学ビザを申請します。



## 文学研究科

思想文化学	哲学、倫理学、宗教学インド哲学、芸術学
歴史地域文化学	日本史学、東洋史学、西洋史学、歴史文化論、北方文化論、スラブ社会文化論
言語文学	西洋言語学、西洋文学、言語情報学、日本文化論、中国文化論、映像・表現文化論
人間システム科学	心理システム科学、行動システム科学、社会システム科学、地域システム科学

## 法学研究科

法学政治学	現代法、基礎法、政治学、高等法政
法律実務	民事法、公法

## 経済学研究科

現代経済経営	経済分析、社会経済・歴史分析、経済政策、経営分析
会計情報	会計情報

## 医学研究科

医学	生化学、解剖学、生理学、薬理学、病理学、微生物学、予防医学、社会医療管理学、内科学、病態情報学、外科学、侵襲制御医学、機能再生医学、生殖・発達医学、感覚器病学、神経病態学、先端医学、免疫科学、癌病態学、臨床系連携、分子イメージング、時間医学、炎症眼科学、総合女性医療システム学、探索病理学、脊椎・脊髄先端医学、眼循環代謝学、移植外科学、がん予防内科学、スポーツ先端治療開発医学
----	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 歯学研究科

口腔医学	口腔機能学、口腔健康科学、口腔病態学、顎機能医療学、長寿口腔科学
------	----------------------------------

## 獣医学研究科

獣医学	比較形態機能学、動物疾病制御学、診断治療学、環境獣医科学、応用獣医科学、人獣共通感染症学
-----	----------------------------------------------

## 情報科学研究科

情報理工学	複合情報工学、知識ソフトウェア科学、数理科学、大規模情報システム学、大規模離散計算科学
情報エレクトロニクス	集積システム、先端エレクトロニクス、量子情報エレクトロニクス
生命人間情報科学	バイオインフォマティクス、バイオエンジニアリング、先端生命機能工学、先端医工学
メディアネットワーク	情報メディア学、情報通信システム学、ユビキタスネットワーク学、メディアネットワーク社会学
システム情報科学	システム創成学、システム融合学、システム展開情報学、リモートセンシング情報学、デジタルヒューマン情報学

## 水産科学院

海洋生物資源科学	海洋生物学、資源生物学、海洋環境科学、海洋計測学、海洋産業科学、海洋生物資源保全管理学、水産工学、海洋共生学
海洋応用生命科学	増殖生物学、育種生物学、海洋生物工学、生物資源化学、水産食品科学、水産資源開発工学

## 環境科学院

環境起学	人間・生態システム、環境適応科学、実践環境科学、国際環境保全
地球圏科学	大気海洋化学・環境変遷学、大気海洋物理学・気候力学、雪氷・寒冷圏科学
生物圏科学	生態系生物学、生態遺伝学、分子生物学、植物生態学、動物生態学、海洋圏科学、水圏生物学、森林圏環境学、耕地圏科学
環境物質科学	生体物質科学、ナノ環境材料、光電子科学、環境触媒化学



理学院	
数学	数学
物性物理学	量子機能物理学、凝縮系物理学
宇宙理学	素粒子・原子核・宇宙物理学、宇宙惑星科学
自然史科学	地球惑星ダイナミクス、地球惑星システム科学、多様性生物学、科学コミュニケーション、地震学火山学

農学院	
共生基盤学	共生農業資源経済学、食品安全・機能性開発学、バイオマス転換学、生物共生科学
生物資源科学	応用分子生物学、植物育種科学、作物生産生物学、家畜生産生物学
応用生物科学	食資源科学、生命分子化学
環境資源学	生物生態・体系学、地域環境学、森林資源科学、森林・緑地管理学、生物生産工学

生命科学院		教育学院	
生命科学	生命融合科学、生命システム科学、生命医薬科学	教育学	学校教育論、生涯学習論、教育社会論、教育心理学、臨床心理学、健康教育論、身体教育論、多元文化教育論
臨床薬学	臨床薬学		

国際広報メディア・観光学院		保健科学院	
国際広報メディア	公共伝達論、ジャーナリズム論、国際広報論、メディア文化論、マルチメディア表現論、言語伝達論、言語習得論、日本語論、国際広報戦略論	保健科学	保健科学、看護学
観光創造	観光創造論、観光文化論、観光地域マネジメント論		

工学院	
応用物理学	量子物性工学、凝縮系物理工学、光波動量子物理工学、固体量子物理工学
材料科学	エコマテリアル、マテリアル設計、エネルギー材料、エネルギー変換マテリアル、マテリアル製造、フロンティアエネルギー工学
機械宇宙工学	宇宙システム工学、機械フロンティア工学、宇宙探査工学
人間機械システムデザイン	バイオ・ロボティクス、マイクロシステム、バイオメディカルシミュレーション
エネルギー環境システム	エネルギー生産・環境システム、応用エネルギーシステム
量子理工学	応用量子ビーム工学プラズマ理工学、ナノ材料科学、物質構造科学、核融合科学
環境フィールド工学	水圏環境工学、防災地盤工学
北方圏環境政策工学	寒冷地建設工学 技術環境政策学
建築都市空間デザイン	空間防災、空間計画
空間性能システム	空間性能 建築システム
環境創生工学	水代謝システム、環境管理工学
環境循環システム	資源循環工学 地圏循環工学

総合化学院		公共政策学教育部	
総合化学	反応解析学、反応制御学、触媒反応学、プロセス工学 分子物質化学、無機物質化学、先端物質化学、機能物質化学 生命分子化学、生物機能化学、細胞生物工学、分子医化学	公共政策学	公共経営、国際政策、技術政策

研究所及びセンター等	
低温科学研究所	水・物質循環、雪氷新領域、生物環境、環オホーツク観測研究センター
電子科学研究所	光科学研究、物質科学研究、生命科学研究所、数理科学研究、グリーンナノテクノロジー研究センター
遺伝子病制御研究所	病因、病態、疾患制御、マトリックスメディスン研究、プロバイオ研究ティックス・イムノロジー研究
触媒化学研究センター	表面構造化学、表面分子化学、触媒反応化学、触媒物質化学、分子触媒化学、物質変換化学、集合機能化学、触媒理論化学、実用化基盤技術開発部、触媒ターゲット研究アセンブリ
スラブ・ユーラシア研究センター	ロシア、シベリア極東・中央ユーラシア、東欧、地域比較
情報基盤センター	大規模計算システム、情報ネットワーク、デジタルコンテンツ、メディア教育
総合博物館	学術標本関連
量子集積エレクトロニクス研究センター	量子知能デバイス、量子結晶フォトニクス、量子マルチメディアシステム、ナノ光機能材料、光システム物理
北方生物圏フィールド科学センター	生物資源創成領域、共生生態系保全領域、持続的生物生産領域、生物多様性領域、生態系機能領域、生物群集生態領域
観光学高等研究センター	観光創造研究、観光地域マネジメント、世界遺産、観光開発国際協力、観光地域連携
国際本部	日本語、日本文化、日本事情
高等教育推進機構	高等教育開発、生涯学習計画、入学者選抜、科学技術コミュニケーション教育



# 英語による特別プログラム

北海道大学には英語のみで履修し、学位が取得できる  
沢山のプログラムがあります。

工学院（修士課程）	工学院（博士課程）
グローバル工学人材養成プログラム <a href="http://www.eng.hokudai.ac.jp/e3">www.eng.hokudai.ac.jp/e3</a>	

理学院（修士課程）	理学院（博士課程）
北方圏グローバル化をめざす自然史科学国際プログラム <a href="http://www.sci.hokudai.ac.jp/dnhs/inhs/">www.sci.hokudai.ac.jp/dnhs/inhs/</a>	

農学院（修士課程）	農学院（博士課程）
生物圏に立脚した生存基盤科学のための英語による特別プログラム <a href="http://www.agr.hokudai.ac.jp/timeline/exam.html">www.agr.hokudai.ac.jp/timeline/exam.html</a>	

総合化学院（博士課程）	
国際先端物質科学大学院学位取得英語プログラム <a href="http://www.eng.hokudai.ac.jp/ags/">www.eng.hokudai.ac.jp/ags/</a>	

生命科学学院（修士課程）	生命科学学院（博士課程）
次世代の生命科学グローバルリーダー養成プログラム <a href="http://altair.sci.hokudai.ac.jp/grad/igp/overview.html">http://altair.sci.hokudai.ac.jp/grad/igp/overview.html</a>	

獣医学研究科 One Health（博士課程）	
One Health に貢献する獣医学グローバルリーダー育成プログラム * <a href="http://www.vetmed.hokudai.ac.jp/onehealth/en/">www.vetmed.hokudai.ac.jp/onehealth/en/</a>	

環境科学院（修士課程）	環境科学院（博士課程）
持続的社会的のための地球環境科学英語プログラム（EPEES-SS） <a href="http://www.ees.hokudai.ac.jp/division/kigaku/modules/kigaku/EPEES-SS.html">http://www.ees.hokudai.ac.jp/division/kigaku/modules/kigaku/EPEES-SS.html</a>	

獣医学研究科（博士課程）	
国際獣医学ネットワーク形成に向けた研究者養成プログラム <a href="http://www.vetmed.hokudai.ac.jp/PGP/cover_page.html">http://www.vetmed.hokudai.ac.jp/PGP/cover_page.html</a>	

\* 文部科学省の博士課程教育リーディングプログラムに採択されているプログラムです。

## 奨学金について

### 日本政府（文部科学省）奨学金

申込み方法は三つあります。

#### ①大使館推薦

海外にある日本国大使館（国によっては総領事館）が募集します。申請方法や願書の締切などについては各国によって違いがありますので、自国の大使館や領事館の情報を確認してください。第一次選考（書類審査、筆記試験、面接）は現地で行われ、各大使館や総領事館から外務省を通じ文部科学省に推薦されます。配置先として北海道大学を希望することはできませんが、最終決定は文部科学省が行います。詳細は自国の日本国大使館あるいは総領事館に問い合わせてください。

#### ②大学推薦

海外から新たに入学する学生が、北海道大学を通して応募します。応募手続きは指導予定教員と行ってください。採用区分は「研究留学生（大学院レベル）」大学院のみで、「学部留学生（学部レベル）」はありません。

#### ③国内採用

すでに日本国内の大学に在学する私費留学生を、在籍大学からの推薦によって国費外国人留学生に採用する方法です。

### 北海道大学の奨学金

#### 私費外国人留学生特待プログラム

大学の大学院博士後期課程に入学を希望する外国人留学生の中から、学業成績が極めて優秀で国際的に貢献しうる人材を選び、博士後期課程に入学した後に R A (Research Assistant) として雇用する留学生の授業料等を不徴収にする制度です。

R A として研究に参画することは、皆さんの研究能力を高める点からも、大いに意義があります。詳細は留学生センターホームページをご覧ください。

<http://www.isc.hokudai.ac.jp>

### 民間団体の奨学金

#### パナソニック スカラシップ

中国、インドネシア、マレーシア、フィリピン、タイ、台湾、ベトナム、インド国籍で、修士課程において理工学を研究する学生が対象。

応募者は日本の大学で学ぶための十分な日本語能力を有していなければなりません。詳細はパナソニックスカラシップのウェブサイトをご覧ください。

<http://panasonic.co.jp/citizenship/scholarship/requirements/>（奨学金月額 150,000 円～ 180,000 円）

#### AUN/SEED-Net (JICA)

東南アジア諸国連合 (ASEAN) 加盟国に国籍があり、AUN/SEED-Net のメンバー機関において工学分野で研究をしている人を対象としています。独立行政法人国際協力機構 (JICA) の規則に基づき、奨学金は、学費、生活費、健康保険料、往復航空券代金を含みます。

詳細は JICA の AUN/SEED-Net プロジェクトオフィスのウェブサイトをご覧ください。 [www.seed-net.org/](http://www.seed-net.org/)

#### JASSO 日本学生支援機構

日本留学試験 (EJU) を受験する学部生 (月額 48,000 円)、又は、テスト形式を含まない入試制度を採用している大学への入学を予定している大学院生 (月額 65,000 円) を対象とする奨学金。渡日前に申込みをします。

渡日前奨学金の詳細については日本学生支援機構 HP [http://www.jasso.go.jp/study\\_j/documents/scholarshipsj\\_reserve.pdf](http://www.jasso.go.jp/study_j/documents/scholarshipsj_reserve.pdf) をご参照ください。

また、上記の他、民間団体・地方自治体等が提供している奨学金（渡日後日本国内で応募する奨学金）が多数あります。

応募時期や申請資格は各奨学金によって異なります。詳しくは北海道大学留学生センター HP (<http://www.isc.hokudai.ac.jp>) をご覧ください。

北海道大学の留学生の約 48% が何らかの奨学金を受給しています。





# 北海道大学が提供する様々な留学生支援



北海道大学では、留学生の皆さんが安心して快適な留学生活を送れるよう、健康、生活、学術、就職活動に関する様々な留学生支援を行っています。  
留学生支援体制のほんの一例をご紹介します。

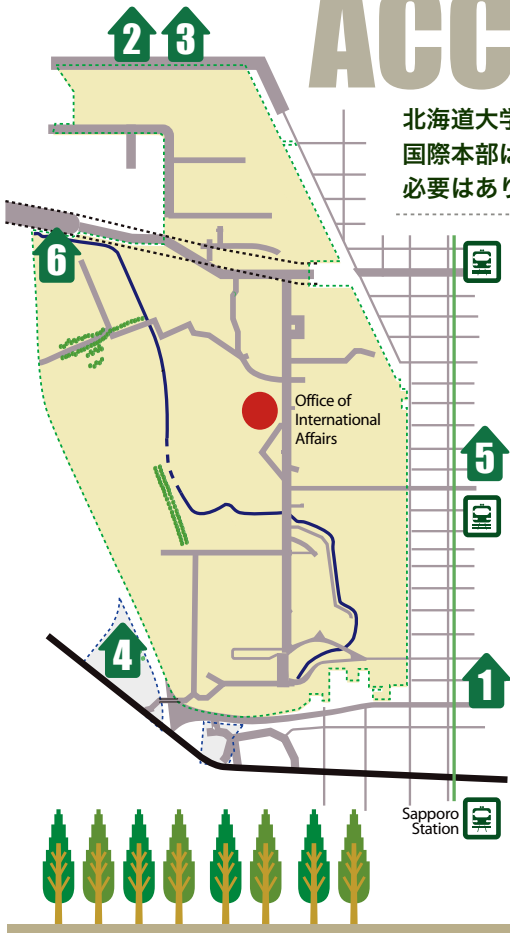
外国人留学生サポーター制度	心理カウンセリング
<p>初めて日本に来る外国人留学生が札幌に到着後、円滑に生活や勉強・研究を始めることができるように、すでに在学している日本人学生や留学生が支援する制度です。主な支援内容は、空港或いは札幌駅の出迎え、来日当日の滞在先への案内、諸手続の補助（学内、区役所・市役所、銀行口座開設等）等です。</p>	<p>故郷を離れ、家族や友達からも遠く離れて暮らすことで、ホームシックや寂しさを感じる留学生はたくさんいます。新しい環境で勉強や研究を始めるには不安が伴うこともあるでしょうし、違う文化や気候に馴染むのも大変かもしれません。環境の変化や人生の節目には不安やストレスを感じやすいものです。勉強、進路、人間関係や文化的適応で困っていること、悩んでいることがあれば、一人で考えこまずに相談してください。国際本部の心理カウンセラーが、あなたのお話を聞き、問題の解決策と一緒に考えます。 言語：日本語・英語</p>
留学生サポート・デスク	就職活動支援
<p>国際本部に設置されたサポート・デスクでは、先輩留学生があなたの質問や相談に親切に応じます。日本語の書類が読めない、区役所での手続きがわからない、買い物のアドバイスが欲しいなど、どうぞお気軽にお尋ね下さい。言語：日本語・英語・その他（中国語等）</p>	<p>北海道大学学務部キャリアセンターでは、日本で就職を目指す皆さんのために、履歴書の書き方指導、模擬面接、キャリア・カウンセリング、就職セミナーなど様々な就職活動支援を行っています。日本には新卒学生の一括採用という慣習があり、学生は就職活動を早く始める傾向にあります。日本で就職を希望する留学生の皆さんには、キャリアセンターのサービスを活用し、早い段階から就職活動を始め、就職活動を始めることを勧めています。</p>



# STUDENT SUPPORT

# ACCOMMODATION 住居

北海道大学のすべての宿舎は札幌キャンパスから徒歩圏内にあり、家具が完備されています。国際本部は、皆さんの渡日直後の宿泊先の手配をお手伝いしますので、皆さんは滞在先の心配をする必要はありません。



## 北大インターナショナルハウス北8条東

単身用（男性用）  
252室

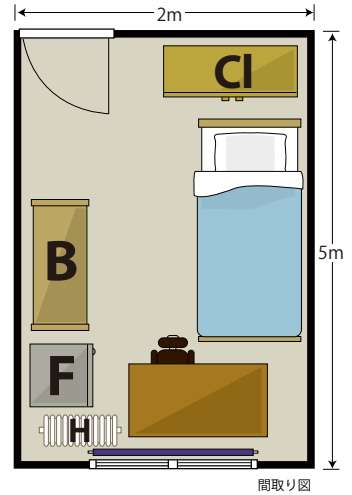
寄宿料 月額19,500円~25,000円 (\$191-\$245USD)  
光熱水料 月額約5,000円~18,000円 (\$49-\$177USD)



ベッド、机、本棚、冷蔵庫、ヒーター、クローゼット



キッチン（共同）



間取り図

北海道大学の留学生用の宿舎は非常に充実しています。留学生宿舎の総数は642戸です。



## 北大インターナショナルハウス北23条2号棟

単身用（女性用）96室

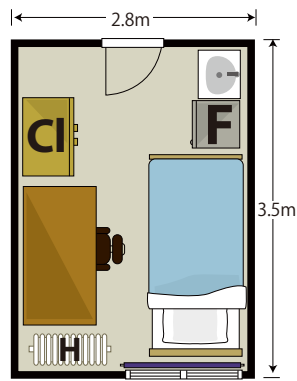
寄宿料 月額17,400円 (\$171USD)  
光熱水料 月額約5,000円~10,000円 (\$49-\$98USD)



クローゼット、ベッド、机、洗面台、冷蔵庫、ヒーター



ダイニング（共同）



間取り図



## 北大インターナショナルハウス北23条1号棟

単身用 86室

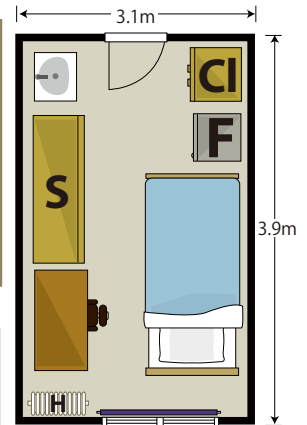
寄宿料 月額14,000円 (\$137USD)  
光熱水料 月額5,000円~10,000円 (\$49-\$98USD)



クローゼット、ベッド、机、洗面台、冷蔵庫、ヒーター



キッチン（共同）



間取り図

Cl = Closet (クローゼット) F = Fridge (冷蔵庫) B = Bookshelf (本棚) S = Shelf (棚) Ca = Cabinet (たんす) H = Heater (ヒーター) W = Washing Machine (洗濯機) M = Microwave (電子レンジ)

民間  
1ベッ  
ついて  
見つけ  
\*詳細は



4



北大インターナショナルハウス北8条

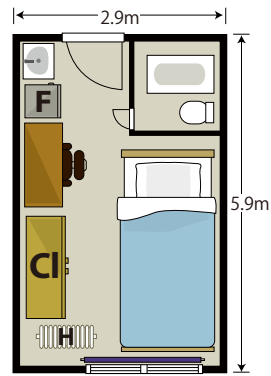
単身用87室  
 単身用月額 18,000円 (\$177USD)  
 光熱水料 個別契約  
 単身棟共用部のみ  
 月額2000円~5000円 (\$20-\$49USD)



クローゼット、机、バストイレ、冷蔵庫



ベッド、ヒーター

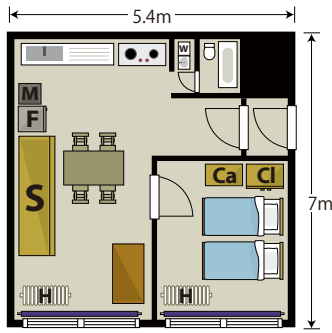


間取り図

夫婦用20室  
 夫婦用月額 18,800円 (\$185USD)



ダイニング

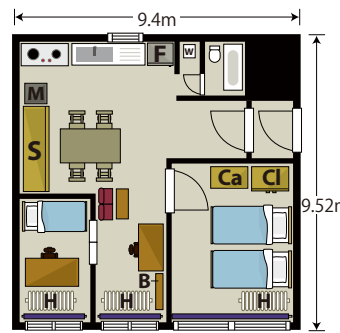


間取り図

家族用40室  
 家族用月額 14,200円 (\$139USD)



ダイニング



間取り図



冷蔵庫、電子レンジ、キッチン



寝室



子供部屋



キッチン

5



霜星寮

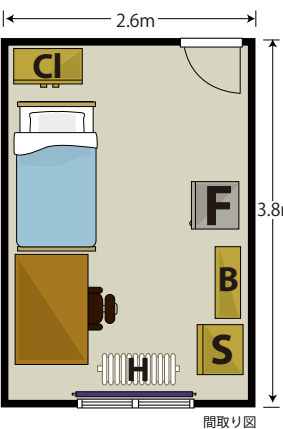
単身用 (女性用) 21室  
 寄宿料 月額4,700円(\$46USD) 6室 4,300円(\$42USD)  
 光熱水料 月額5,000~7,000円 (\$49-\$69USD)



ベッド、ヒーター、冷蔵庫



クローゼット、机



間取り図

6



恵迪寮

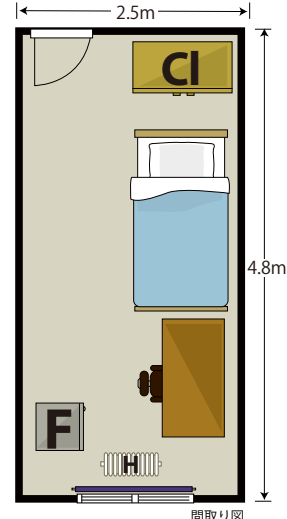
単身用 (男性用) 40室  
 寄宿料 月額4,700円(\$46USD)  
 光熱水料 月額5,000~7,000円 (\$49-\$69USD)



ベッド、机、冷蔵庫、クローゼット、ヒーター



キッチン (共同)



間取り図

のアパートを借りる

ドルームのアパートの家賃は月額30,000円~40,000円 (\$296-\$395USD) 程度です。約50%の留学生在が民間のアパートなどに住んでいます。多くの民間アパートなどは家具が  
 ませんので、自分で用意しなければなりません。また、賃貸契約には敷金が必要ですし、保証金、仲介料など、家賃の約4-5ヶ月分が初期費用として必要です。保証人を  
 ることが困難な留学生に対しては、北海道大学が保証人になります。英語での部屋探しは北海道大学生協のルームガイドで可能です。

北海道大学留学生センターホームページで確認してください。又は国際支援課にお問い合わせください。







# COST OF LIVING

## 生活費の目安

札幌では、日本の他の大都市に比べ安価に質の高い生活を送ることができます。生活費の目安は、生活のしかた（食事は外食か自炊か、民間のアパートに住むか留学生宿舎に住むかなど）によって異なりますが、一般的に、学費も含め、年間 150 万円（14,800 ドル）くらい必要です。

必要な  
合計金額は  
月額  
¥ 75,000~110,000  
(\$ 735-\$1080 USD)



住居費 ¥ 30,000~40,000 (\$294-\$392 USD)	書籍代 ¥ 20,000~35,000 (\$196-\$343 USD)
食費 ¥ 10,000~15,000 (\$98-\$147 USD)	その他 ¥ 15,000~20,000 (\$147-\$196 USD)

※上記の金額は個人によって異なります。ご参考程度にお考え下さい。

北海道は日本最北の地方の名称で、北海道本島と、利尻島、礼文島、奥尻島など付随する計 509 の離島で構成されています。総面積は 83,000 平方キロメートル、日本全体の 22% を占めます。北海道本島は、本州、四国、九州とともに日本列島を構成する主要 4 島の一つです。北海道は自然の美しさで有名で、年間を通して多くの観光客が訪れます。

北海道の政治・経済の中心的都市札幌は、日本最北の政令指定都市で、全国の市で 4 番目の人口を有します。札幌は、ユニークな歴史、国際的な雰囲気を持つ自然と都市機能の融合した美しい街です。美食の街としても知られ、日本でもっとも住みたい街の一つに挙げられます。



## 北海道の気候と天気

四月>>>6C/43F

五月>>>11C/52F

六月>>>16C/61F

七月>>>20C/68F

八月>>>22C/72F

九月>>>17C/63F



**春** 広大な大地が次々と色づき始めます。札幌は 5 月初旬にサクラが咲きます。



**夏** 緑が鮮やかです。空が青くて風が気持ちのいい爽やかな季節です。

**秋**

April

May

June

July

August

September

溪流鯉のぼり (定山溪温泉)

さっぽろライラック祭り (大通公園)

札幌まつり (北海道神宮例祭)  
よさこいソーラン祭り (大通公園)

豊平川花火大会 (豊平川)  
パシフィック・ミュージックフェスティバル (札幌芸術の森)

さっぽろシティジャズ (大通公園、札幌芸術の森)  
さっぽろなつまつり (大通公園)

だいどんでん (駅前通り)  
サッポロオータムフェスタ (大通公園)

# EVENTS IN SAPPORO







# HOKKAIDO CLIMATE

\*月平均水温

十月>>>10C/50F

十一月>>>4C/39F

十二月>>>-3C/27F

一月>>>-6C/21F

二月>>> -5C/23F

三月>>>-1C/30F



山の木々も街の公園や街路樹も目の覚めるような黄や赤に染まります。



冬 いたるところ雪で白く輝きます。寒さを活かしたお祭りが各地で行われます。

**October**  
札幌マラソン (札幌市内)  
サッポロインターナショナル  
ショートフィルム  
フェスティバル (札幌市内)

**November**  
さっぽろアートステージ  
(札幌市内)  
さっぽろホワイト  
イルミネーション  
(大通、駅前通り)

**December**  
クリスマス  
マーケットインさっぽろ  
(大通公園)

**January**  
スキージャンプW杯札幌大会  
(大倉山ジャンプ競技場)

**February**  
さっぽろ雪祭り  
(大通公園)

**March**  
札幌藻岩山スキー場まつり  
(藻岩山スキー場)

## イベントカレンダー





art/ 美術  
 jazz/ ジャズ  
 judo/ 柔道  
 rugby/ ラグビー  
 skate/ アイススケート  
 dance/ ダンス  
 futsal/ フットサル  
 chorus/ コーラス  
 boating/ ボート  
 jogging/ ジョギング  
 surfing/ サーフィン  
 archery/ アーチェリー  
 curling/ カーリング  
 boxing/ ボクシング  
 rakugo/ 落語  
 cycling/ サイクリング  
 walking/ ウォーキング  
 yachting/ ヨット  
 handball/ ハンドボール  
 canoeing/ カヌー  
 volleyball/ バレーボール  
 basketball/ バスケットボール  
 swimming/ 水泳  
 computers/ コンピュータ  
 gymnastics/ 体操  
 architecture/ 建築  
 orienteering/ オリエンテーリング  
 field hockey/ フィールドホッケー  
 cheerleading/ チアリーディング  
 robot design/ ロボット  
 film making/ 映画  
 photography/ 写真  
 horsebackriding/ 乗馬  
 mountaineering/ 登山  
 ski and snowboard/ スキー・スノーボード



# 学生生活

北海道大学での学生生活は授業や研究ではありません。多くの留学生、日本人学生がサークルなどの課外活動に積極的に参加し、学生生活をより豊かなものにしていきます。北海道大学には250以上のサークル、クラブがあり、スポーツ大会や、各種イベントに参加するなど多彩な活動を繰り広げています。

また、留学生センターでは留学生と日本人学生を対象とした合宿型セミナー、留学生、外国人研究者・その家族、日本人学生、教職員の異文化交流会など様々な国際交流関係の行事を開催しており、多くの留学生が楽しく参加しています。





# 連絡先一覧

<b>大学院</b>
<b>文学研究科</b>
☐ <a href="http://www.let.hokudai.ac.jp">www.let.hokudai.ac.jp</a> ☒ <a href="mailto:ryugaku-sup@let.hokudai.ac.jp">ryugaku-sup@let.hokudai.ac.jp</a>
<b>教育学院・教育学研究院</b>
☐ <a href="http://www.edu.hokudai.ac.jp">www.edu.hokudai.ac.jp</a> ☒ <a href="mailto:edkyomu@edu.hokudai.ac.jp">edkyomu@edu.hokudai.ac.jp</a>
<b>法学研究科</b>
☐ <a href="http://www.juris.hokudai.ac.jp/gs/">www.juris.hokudai.ac.jp/gs/</a> ☒ <a href="mailto:gakuji@juris.hokudai.ac.jp">gakuji@juris.hokudai.ac.jp</a>
<b>経済学研究科</b>
☐ <a href="http://www.econ.hokudai.ac.jp/">www.econ.hokudai.ac.jp/</a> ☒ <a href="mailto:eco-ryugaku@econ.hokudai.ac.jp">eco-ryugaku@econ.hokudai.ac.jp</a>
<b>医学研究科</b>
☐ <a href="http://www.med.hokudai.ac.jp/daigakuin/index.html">www.med.hokudai.ac.jp/daigakuin/index.html</a> ☒ <a href="mailto:d-tanto@med.hokudai.ac.jp">d-tanto@med.hokudai.ac.jp</a>
<b>保健科学院・保健科学研究院</b>
☐ <a href="http://www.hs.hokudai.ac.jp">www.hs.hokudai.ac.jp</a> ☒ <a href="mailto:intloffice@hs.hokudai.ac.jp">intloffice@hs.hokudai.ac.jp</a>
<b>歯学研究科</b>
☐ <a href="http://www.den.hokudai.ac.jp/contents/index.html/">www.den.hokudai.ac.jp/contents/index.html/</a> ☒ <a href="mailto:kyomu@den.hokudai.ac.jp">kyomu@den.hokudai.ac.jp</a>
<b>獣医学研究科</b>
☐ <a href="http://www.vetmed.hokudai.ac.jp/">www.vetmed.hokudai.ac.jp/</a> ☒ <a href="mailto:kyomu@vetmed.hokudai.ac.jp">kyomu@vetmed.hokudai.ac.jp</a>
<b>情報科学研究科</b>
☐ <a href="http://www.ist.hokudai.ac.jp/">www.ist.hokudai.ac.jp/</a> ☒ <a href="mailto:kyomu-t@ist.hokudai.ac.jp">kyomu-t@ist.hokudai.ac.jp</a>
<b>環境科学院・地球環境科学研究院</b>
☐ <a href="http://www.ees.hokudai.ac.jp">www.ees.hokudai.ac.jp</a> ☒ <a href="mailto:gakujutu@ees.hokudai.ac.jp">gakujutu@ees.hokudai.ac.jp</a>
<b>理学院・理学研究院</b>
☐ <a href="http://www.sci.hokudai.ac.jp/graduate">www.sci.hokudai.ac.jp/graduate</a> ☒ <a href="mailto:daigakuinkyu@mail.sci.hokudai.ac.jp">daigakuinkyu@mail.sci.hokudai.ac.jp</a>
<b>薬学研究科 ※研究生のみ</b>
☐ <a href="http://www.pharm.hokudai.ac.jp/">www.pharm.hokudai.ac.jp/</a> ☒ <a href="mailto:kyomu@pharm.hokudai.ac.jp">kyomu@pharm.hokudai.ac.jp</a>
<b>農学院・農学研究院</b>
☐ <a href="http://www.agr.hokudai.ac.jp">www.agr.hokudai.ac.jp</a> ☒ <a href="mailto:kyomu@agr.hokudai.ac.jp">kyomu@agr.hokudai.ac.jp</a>
<b>生命科学院・先端生命科学研究院</b>
<a href="http://www.lfsci.hokudai.ac.jp/gakuin/">www.lfsci.hokudai.ac.jp/gakuin/</a> ☒ <a href="mailto:daigakuinkyu@mail.sci.hokudai.ac.jp">daigakuinkyu@mail.sci.hokudai.ac.jp</a>
<b>総合化学院</b>
☐ <a href="http://www.cse.hokudai.ac.jp/">www.cse.hokudai.ac.jp/</a> ☒ <a href="mailto:c-sougou@cse.hokudai.ac.jp">c-sougou@cse.hokudai.ac.jp</a>
<b>工学院・工学研究院</b>
☐ <a href="http://www.eng.hokudai.ac.jp/graduate/">www.eng.hokudai.ac.jp/graduate/</a> ☒ <a href="mailto:kokusai@eng.hokudai.ac.jp">kokusai@eng.hokudai.ac.jp</a>
<b>国際広報メディア・観光学院 メディア・コミュニケーション研究院</b>
☐ <a href="http://www.imc.hokudai.ac.jp/">www.imc.hokudai.ac.jp/</a> ☒ <a href="mailto:nyuushi@imc.hokudai.ac.jp">nyuushi@imc.hokudai.ac.jp</a>
<b>公共政策学教育部・公共政策学連携研究部</b>
☐ <a href="http://www.hops.hokudai.ac.jp/">www.hops.hokudai.ac.jp/</a> ☒ <a href="mailto:kyomu@juris.hokudai.ac.jp">kyomu@juris.hokudai.ac.jp</a>
<b>水産科学院・水産科学研究院</b>
☐ <a href="http://www2.fish.hokudai.ac.jp/">www2.fish.hokudai.ac.jp/</a> ☒ <a href="mailto:kyoumu@fish.hokudai.ac.jp">kyoumu@fish.hokudai.ac.jp</a>

<b>研究所及びセンター等</b>
<b>低温科学研究所</b>
☐ <a href="http://www.lowtem.hokudai.ac.jp/index.html">www.lowtem.hokudai.ac.jp/index.html</a> ☒ <a href="mailto:kyodo@pop.lowtem.hokudai.ac.jp">kyodo@pop.lowtem.hokudai.ac.jp</a>
<b>電子科学研究所</b>
☐ <a href="http://www.es.hokudai.ac.jp/">www.es.hokudai.ac.jp/</a> ☒ <a href="mailto:k-kenkyo@jimuhokudai.ac.jp">k-kenkyo@jimuhokudai.ac.jp</a> *
<b>遺伝子病制御研究所</b>
☐ <a href="http://www.igm.hokudai.ac.jp/">www.igm.hokudai.ac.jp/</a> ☒ <a href="mailto:d-tanto@med.hokudai.ac.jp">d-tanto@med.hokudai.ac.jp</a>
<b>触媒化学研究センター</b>
☐ <a href="http://www.cat.hokudai.ac.jp/">www.cat.hokudai.ac.jp/</a> ☒ <a href="mailto:k-kenkyo@jimuhokudai.ac.jp">k-kenkyo@jimuhokudai.ac.jp</a> *
<b>スラブ・ユーラシア研究センター</b>
☐ <a href="http://src-h.slav.hokudai.ac.jp/">http://src-h.slav.hokudai.ac.jp/</a> ☒ <a href="mailto:jimuhokudai.ac.jp">jimuhokudai.ac.jp</a>
<b>情報基盤センター</b>
☐ <a href="http://www.iic.hokudai.ac.jp/">www.iic.hokudai.ac.jp/</a> ☒ <a href="mailto:kyodo@oicte.hokudai.ac.jp">kyodo@oicte.hokudai.ac.jp</a>
<b>国際本部</b>
☐ <a href="http://www.hokudai.ac.jp/">www.hokudai.ac.jp/</a> ☒ <a href="mailto:rkouryu@oia.hokudai.ac.jp">rkouryu@oia.hokudai.ac.jp</a>
<b>高等教育推進機構</b>
☐ <a href="http://educate.academic.hokudai.ac.jp/center/index.asp">http://educate.academic.hokudai.ac.jp/center/index.asp</a> ☒ <a href="mailto:soumu@academic.hokudai.ac.jp">soumu@academic.hokudai.ac.jp</a>
<b>総合博物館</b>
☐ <a href="http://www.museum.hokudai.ac.jp/">www.museum.hokudai.ac.jp/</a> ☒ <a href="mailto:museum-jimuhokudai.ac.jp">museum-jimuhokudai.ac.jp</a>
<b>量子集積エレクトロニクス研究センター</b>
☐ <a href="http://www.rciqe.hokudai.ac.jp/">www.rciqe.hokudai.ac.jp/</a> ☒ <a href="mailto:rciqeadmin@rciqe.hokudai.ac.jp">rciqeadmin@rciqe.hokudai.ac.jp</a>
<b>北方生物圏フィールド科学センター</b>
☐ <a href="http://www.hokudai.ac.jp/fsc/">www.hokudai.ac.jp/fsc/</a> ☒ <a href="mailto:kyoryoku@fsc.hokudai.ac.jp">kyoryoku@fsc.hokudai.ac.jp</a>
<b>観光学高等研究センター</b>
☐ <a href="http://www.cats.hokudai.ac.jp/">www.cats.hokudai.ac.jp/</a> ☒ <a href="mailto:nyuushi@imc.hokudai.ac.jp">nyuushi@imc.hokudai.ac.jp</a>

\* 北キャンパス合同事務部研究協力担当

## 北海道大学の海外拠点

北海道大学は、現在、4カ所の海外オフィスを設置しています。海外オフィスでは、留学希望者の皆様への情報提供、留学実現に向けての具体的な手続きの手伝いなどのサポートを行っています。北海道大学への留学をお考えの皆さんは是非一度、最寄りの北海道大学オフィスに足を運んでみてください。



### 北京オフィス

(2006年4月開設)

日本語及び中国語での対応可。  
中国北京市海淀区中関村北大街151号 燕園大廈806号室  
(北京大学キャンパスの南東角付近)  
☎ +86-10-5887-6455 FAX: +86-10-5887-6456  
☒ [beijing\\_office@hokudai.cn](mailto:beijing_office@hokudai.cn)  
☐ <http://www.hokudai.cn>  
利用時間: 10:00-17:00 (休館日: 土・日曜日、日本・中国における祝日)



### ソウルオフィス

(2011年4月開設)

日本語及び韓国語での対応可。  
韓国ソウル特別市江南区駅三洞649-4 韓徳ビル703号室  
(ソウル地下鉄2番線「江南駅」12番出口から徒歩10分)  
☎ +82-2-501-9400 FAX: +82-2-501-9410 ☒ [seouloffice@hokudai.kr](mailto:seouloffice@hokudai.kr)  
☐ <http://www.hokudai.kr/>  
利用時間: 9:00-17:00 (休館日: 土・日曜日、韓国における祝日)



### ヘルシンキオフィス

(2012年4月開設)

日本語及び英語、フィンランド語での対応可。  
フィンランド共和国ヘルシンキ市 Fabianinkatu 26 (ヘルシンキ大学内)  
(PO Box 4, 00014 Helsinki University)  
☎ +358-44-757-5135 ☒ [helsinki\\_office@oia.hokudai.ac.jp](mailto:helsinki_office@oia.hokudai.ac.jp)  
☐ <http://www.hokudai.fi> (英語のみ)  
利用時間: 9:00-11:00, 13:00-16:30  
(休館日: 土・日曜日、フィンランドにおける祝日)



### ルサカオフィス

(2012年4月開設)

日本語及び英語での対応可。  
ザンビア共和国ルサカ市  
Great East Road P.O. Box 32379 (ザンビア大学獣医学部内)  
☎ +260-211-292627 ☒ [lusaka\\_office@oia.hokudai.ac.jp](mailto:lusaka_office@oia.hokudai.ac.jp)  
☐ <http://www.hokkaido-university-lusakaoffice-zm.com/>  
利用時間: 9:00-12:00, 13:00-16:30  
(休館日: 土・日曜日、ザンビアにおける祝日)





HOKKAIDO  
UNIVERSITY

CONTACT

**北海道大学国際本部**

〒060-0815 札幌市北区北15条西8丁目

☎ +81-(0)11-706-8023

✉ [info@oia.hokudai.ac.jp](mailto:info@oia.hokudai.ac.jp)

🌐 <http://www.hokudai.ac.jp>

外国人留学生のための北海道大学案内



デザイン：池田蔵人 <http://ikedakurando.com/>  
国際本部が著作権を所有します。